

鹿児島県にて高病原性鳥インフルエンザ発生 今シーズン2例目！

【農場概要】

場所：鹿児島県出水市

飼養状況：採卵鶏（約 3.9 万羽）

【経緯】

11月12日 死亡鶏増加の通報を受け、立入検査実施
鳥インフルエンザ簡易検査陽性判明

11月13日 遺伝子検査で鳥インフルエンザの疑似患畜で
あることを確認

国内外における高病原性鳥インフルエンザ情報

☆韓国において、11月9日にうずら(H5N1亜型)および肉用あひる(亜型確認中)における高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されました。また国内において、11月8日に鹿児島県出水市で採取した環境試料(水鳥の糞便が落ちているねぐらの水)から、高病原性鳥インフルエンザ(H5亜型)が検出されました。このことを受け、全国の野鳥サーベイランスの対応レベルが「対応レベル3(監視強化)」に引き上げられました。

**今シーズンも昨シーズン並みの大流行の恐れがあります
飼養衛生管理基準の遵守による防疫対策の徹底をお願いします**

異状があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします。
連絡の必要な場合は、警備室0573-26-1114 に電話し、「家畜保健衛生所に緊急に連絡が必要」と伝え、警備員が家畜保健衛生所職員におつなぎします。

東濃家畜保健衛生所

TEL:0573-26-1111(内392) FAX:0573-25-7669